

報道関係者各位

2013年9月20日

NetLED 株式会社

<http://www.netled.co.jp/>

LED 無線調光システムの「NetLED」が「あいちトリエンナーレ」イベントに登場

NetLED クラウドシステムを 建築物のライトアップと、1,000 人の持つ光をシンクロさせる 《Glow with City Project》に提供。

～ 世界初の試み。クラウドサーバを経由した、大規模な無線照明コントロール～

次世代型の LED 照明システムを展開する NetLED(読み方: ネット・エルイーディー)株式会社(本社: 東京都目黒区、代表取締役: 徳永隆也)は、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」の現代美術「都市の建築物をライトアップする光と、人々の持つ光をシンクロさせる《Glow with City Project》」に新開発の NetLED エンジンを組み込んだ、「RGB ユニット」と「NetLED クラウドシステム」を提供します。

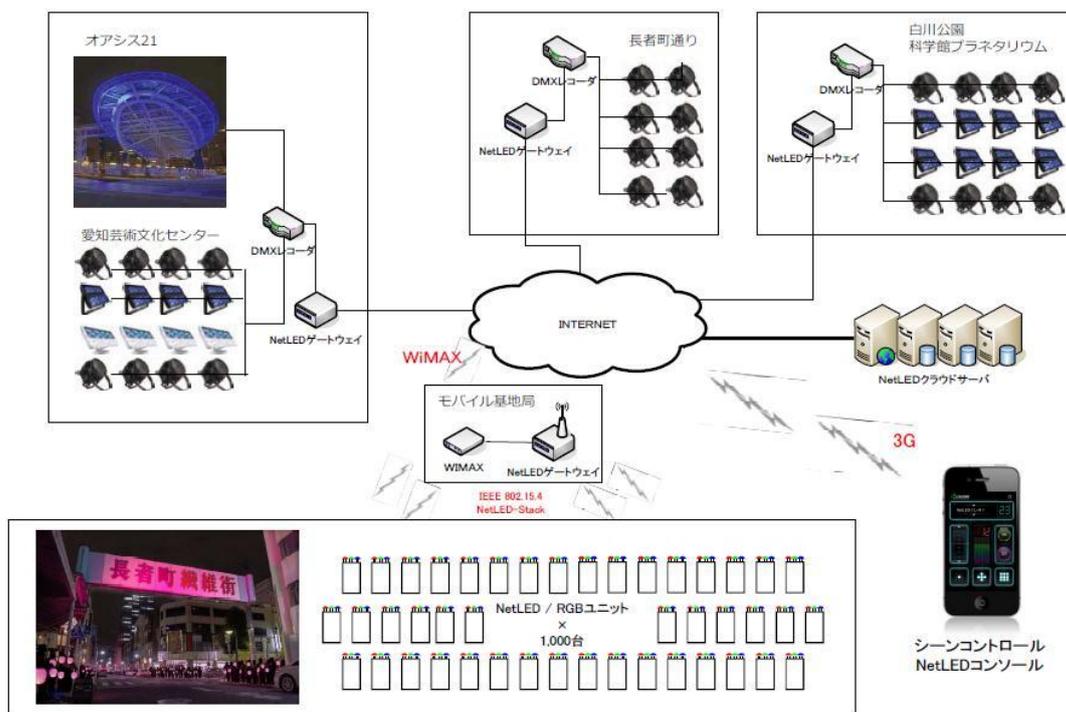
愛知県で2010年から3年ごとに開催される国際芸術祭「あいちトリエンナーレ」(主催: あいちトリエンナーレ実行委員会)に今回現代美術と出展される《Glow with City Project(注1): アーティスト高橋匡太(※2)》は、都市の建築物をライトアップする光と、人々の持つ光をシンクロさせるプロジェクトです。

1,000名の参加者は無線調光調色 LED(RGB ユニット)が入った提灯を持ち、名古屋市科学館を出発し、長者町のアーケードを通り、栄のオアシス 21、愛知芸術センターまでを行列になって歩いて行きます。この千人が掲げる提灯のLEDを、モバイル化した「NetLED ゲートウェイ」で調色コントロールします。また同時に『オアシス21』、『愛知芸術文化センター』、『白川公園科学館プラネタリウム』の建築物、『長者町通り沿いの看板』も、クラウドサーバ経由でDMX信号をコントロールし、建物ライトアップの同期を図ります。

■ 世界初！クラウドサーバを経由した大規模な無線照明コントロール

《Glow with City Project》で使用する「NetLED クラウドシステム」は、LED 照明を、インターネット(クラウド)経由で制御/管理出来る NetLED 株式会社が世界で初めて商用化を実現した LED 照明システムです。

今回は、参加者が持つ 1,000 台の提灯に加え、建物のライトアップの調光にも NetLED システムを利用。これらすべての調光はアーティスト高橋匡太氏が持つ、iPhone アプリ「NetLED コンソール」にて、シーンコントロールされます。



NetLED の特徴であるクラウドサーバを経由した、大規模な無線照明制御を行う事は世界初の試みとなります。

■ 新型 NetLED エンジン「NLE002」

今回使用する「RGB ユニット」に組み込む NetLED エンジン「NLE002」は、新たに開発された小型モジュールで、世界標準規格の IEEE802.15.4 ベースとした、オリジナルスタック「NetLED-Stack™」を新たに開発採用、小型ながら高出力、高性能、高セキュリティを実現しました。

また小型化したことでコストの低減を実現。今後は自社の製品に限らず、世界中の LED メーカーに OEM 提供を行う事で、様々な種類の NetLED システムを搭載した LED 照明が各社から発売される事となります。

(※) NetLED エンジン「NLE002」

- ・NetLED システムから制御される、LED 照明、センサー等に特化した無線小型モジュール。
- ・照明制御・センサー制御に特化した、IEEE802.15.4 ベースのオリジナルスタック『NetLED-Stack™』を採用。
- ・調光制御(1PWM)から調色制御(4PWM)まで対応。
- ・アナログ入力、デジタル入出力、シリアル出力など装備。
- ・NXP SEMICONDUCTORS 社の最新高性能チップセットを採用。
- ・強力な 128-bit AES 暗号化技術により高度なセキュリティを実現。
- ・国内電波法、ARIB STD-T66 工事設計認証(技適)を取得

(※) NetLED システムとは

無線機能を内蔵した LED 照明器具を、インターネット(クラウド)経由で制御/管理出来る NetLED 株式会社が世界で初めて商用化を実現した LED 照明システムです。

利用者は、NetLED 株式会社が提供するクラウドサーバに接続するだけで、NetLED 照明器具を 1 台単位で時間帯ごと、エリアごとに「稼働状況の確認」「消費電力の確認」といった監視、「0%~100%の調光制御」「電源の ON/OFF」「予約」といった管理が可能になります。システムを構成するのは、『NetLED 照明器具』、と通信する『ゲートウェイシステム』、NetLED 照明を制御および調光管理するパソコンやスマートフォン(iPhone、Andoroid 端末)、iPad などの操作端末などです。

※1 《Glow with City Project》開催概要

日時： 平成 25 年 9 月 21 日(土)・22 日(日)18:30～19:30

会場： 白川公園中央広場

ルート： 白川公園・名古屋市科学館→長者町→オアシス 21→愛知芸術文化センター

タイムスケジュール(予定)

18:30 白川公園・名古屋市科学館を出発

18:45 長者町

19:00 セントラルブリッジ

19:15 オアシス21

19:30 愛知芸術文化センター

※2 高橋匡太(たかはし きょうた)

1970 年京都府生まれ。京都を拠点に活動。

京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。

90 年代後半より光と映像を用いた作品を数多く発表する。屋内空間でのインスタレーションから、パフォーマーとの共同制作、そして建築物への大規模なプロジェクションと多岐にわたる。とりわけ、建築物のライトアップでは、水玉やストライプといった幾何学模様、映像、色彩を自在に組合せ、建築を大胆に解釈、ダイナミックに変貌させてみせる。十和田市現代美術館の常設作品《いろとりどりのかけら》(2008)では、白い箱が並んだような美術館建築の面ごとに異なる色の光を当て、時間とともに移り変わる色面が幻想的な風景を生み出している。また、一人ひとりの夢が書かれた紙に LED 照明を取りつけた「夢のたね」を、気球に積んで夜空に降らせ、舞い落ちた誰かの夢を持ちかえる「夢のたねプロジェクト」(2005-)をはじめ、参加型プロジェクトも多数行う。視覚的な美しさだけでなく、人の心や記憶を照らしたず光の可能性に挑戦し続けるアーティストである。

以上

※ 『NetLED システム』は登録商標です

※ 『NetLED システム』は「LED 照明制御システム」として特許取得済みです
(日本特許第 4605486 号)(中華人民共和国 第 1346546 号)

■ NetLED 株式会社について

2010 年 4 月に、ネットワーク制御型 LED 照明の開発、運用、製造・販売を目的に設立。

主要製品は、ネットワーク制御型 LED 照明『NetLED 照明管』、『NetLED-HighBay』

クラウドサーバ型照明管理システム『NetLED システム』。

【お問い合わせ先】

NetLED 株式会社

<http://netled.co.jp/>

〒153-0051 東京都目黒区上目黒 2-25-13 エムス南 305

Tel: 03-3719-1091 FAX: 03-3760-7421

担当： 小野

E-MAIL: info@netled.co.jp